

精密ウェットフィルム塗布用 小型連続ラボ用コーター

商品番号: TB12



前書き

精密ウェットフィルム塗布用の小型連続ラボ用コーターです。速度調整可能で有効塗布幅30cmのこの装置は、接着剤、紙、フィルムなどの再現性の高い塗布をサポートし、多様な基材を用いたラボでの生産試験やコーティングプロセス開発に最適です。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
接着剤配合開発	接着剤配合物のウェットフィルムを紙、フィルム、またはその他の互換性のある基材に制御して塗布し、スクリーニングや比較を行います。	塗布のばらつきを低減し、配合性能の比較を容易にします。
紙のコーティング試験	紙ベースの材料におけるコーティングの被覆性、表面外観、吸収性、プロセス挙動を評価するためのラボ用サンプルを作成します。	生産規模の設備よりも少ない材料で、再現性の高いサンプルを提供します。
フレキシブルフィルムコーティング	材料開発やプロセス最適化の過程で、ポリマーフィルムやその他の薄い柔軟な基材をコーティングします。	確実なクランプと制御された動作により、塗布中の基材の動きを抑えます。
コーティングプロセス開発	塗布速度や塗布条件がウェットフィルムの品質およびサンプルの均一性に与える影響を調査します。	無段階速度制御により、体系的なプロセス実験をサポートします。
塗料および表面仕上げ研究	関連する塗料、仕上げ材、表面処理材料のラボ評価用に、制御された塗布パネルを作成します。	視覚的および性能評価に使用される試験パネルの一貫性を向上させます。
パイロット生産評価	配合や塗布方法をより大規模な生産設備に移す前に、代表的な小サンプルを作成します。	実用的なプロセスデータに基づき、リスクの低いスケールアップの意思決定をサポートします。
比較品質試験	一貫した塗布条件下で複数のサンプルを作成し、原材料、配合、または基材ロットを比較します。	手動操作による差異を最小限に抑えることで、試験の妥当性を向上させます。

パラメータ	仕様
モデル	TB12
装置タイプ	小型連続ラボ用コーター
本体寸法 (L x W x H)	580 x 340 x 180 mm
塗布速度	0-250 cm/min; 無段階速度調整; お客様の要件に応じたカスタム構成が可能
塗布エリア	幅30 cm x 長さ40 cm
コーティングロッド直径	10 mm
コーティングロッド長さ	40 cm
有効塗布幅	30 cm
主電源	220 V / 50 Hz

パラメータ	仕様
重量	20 kg
対応試験材料	接着剤、紙、フィルム、およびその他の関連コーティング材料
基材支持	ガラス製塗布ベッド
基材保持	クリップを使用して塗布ベッド上に基材を固定
塗布ベッドの調整	調整可能な支持脚により、ガラスベッドをコーティングロッドと平行に調整可能
調整確認	調整中にシックネスゲージを使用して隙間を確認可能
廃液処理	塗布後、残留コーティング材料は廃液トレイへ除去
設置場所	振動源のない場所を推奨
設置基盤	平坦で強固な基盤が必要
初期設置確認	開封前に梱包の損傷を点検。開梱後に装置の状態を確認し、梱包リストと内容物を照合
電氣的起動要件	装置に通電する前に主電源スイッチを閉じること
ガラスベッドの配置	ガラス製塗布ベッドを2つのスイングアームの間に配置し、ベッドの後部をコーターの後部と揃える
操作手順	電源接続、基材の設置とクランプ、コーティングノブをRETURN位置にしてプッシュロッドを戻す、コーティングロッドの取り付け、塗布速度の選択、ロッドの前に塗布材料を配置、コーティングノブをTESTに設定、塗布停止後に残留材料を除去
塗布ベッドの清掃	ベッドを清潔に保ち、異物がない状態にする。ベッドの平坦性を維持するため、こぼれたコーティング材料は直ちに清掃する
基材準備	塗布前に基材サイズを選択し、クリップで固定する
使用後のメンテナンス	使用のたびに廃液エリアから残留材料を清掃する
ガラスベッド支持調整	支持脚は出荷時にガラスベッドに固定されていません。ユーザーの要件に応じて接着可能です
動作しない場合のトラブルシューティング	電源接続、主電源スイッチ、電源インジケータを確認。速度制御が最小設定になっていないことを確認。コーティング制御が正しい方向に設定されていることを確認